

2023年4月14日

各位

株式会社 みちのく銀行



『<みちぎん>SDGs取組評価サービス』
SDGs宣言書の策定について

株式会社みちのく銀行（取締役頭取 藤澤 貴之）は、プロクレアホールディングスの「サステナビリティ方針」に基づき、お取引企業のSDGsへの取組みを支援するサービス『<みちぎん>SDGs取組評価サービス』を提供しております。

この度、下記5社の企業さまに本サービスをご利用いただき、SDGs取組状況の評価、宣言書の策定を支援いたしました。

当行は、今後も本サービスを通じて、お取引先の企業価値の向上や持続可能な経営支援に一層貢献してまいります。

記

1. 企業概要（企業名 50音順）

社名	株式会社青森電子計算センター （本社：青森県青森市三内丸山393番地270／代表取締役 八島 勝）
事業内容	システムインテグレーション／アウトソーシングサービス／データエントリーサービス／セキュリティコンサルティング／ネットワークソリューション／ICT製品販売／インフラ整備・保守サービス／ヒューマンリソースサービス

社名	有限会社青山総合企画 （本社：北海道函館市富岡町1丁目40番6号／代表取締役 青山 勝）
事業内容	太陽光発電／製材所／アパート賃貸／除雪／土木工事

社名	社会福祉法人函館愛育会 （本社：北海道函館市上湯川町45番29号／理事長 大日向 豊吉）
事業内容	特別養護老人ホーム／短期入所／デイサービス／居宅介護支援／保育園

社名	株式会社北友フーズ （本部：北海道函館市五稜郭町31番8号／代表取締役 柳澤 秀人）
事業内容	北海道産水産物の国内卸売・海外輸出を中心とし、近年は全国的な水産原料不足を補うべく海外原料の調達にも取り組んでいる。

社名	みやび運輸有限公司 (本社:青森県青森市大字駒入字深沢13番地777/代表取締役 三上 智也)
事業内容	一般貨物自動車運送業

2. SDG s 取組評価サービス概要

商品名	<みちぎん>SDG s 取組評価サービス
取扱店	全店
ご利用対象	SDG s 取組みに対して意欲・関心があり、当行に口座のある法人のお客さま
サービス内容	① 「フィードバックシート」の提供 お客さまのSDG s 取組状況をヒアリング・評価し結果をフィードバックいたします。 ② 「SDG s 宣言書」策定支援 フィードバックシートをもとにした宣言書策定支援を行います。
手数料	22万円(税込)
その他	評価ツールは三井住友海上火災保険株式会社、MS&ADインターリスク総研株式会社が当行向けにアレンジしたものを使用します。

以上

株式会社 青森電子計算センター

SDGs 宣言書

当社は、経営理念である「わが社の利益は社会貢献、共存共栄、未来開発の源泉である。わが社は情報産業の開拓者として常に創造的な発展と成果を目指す。」を体現するため、SDGsの達成に向け、以下の取り組みを実施していくことを宣言します。

2023年4月

テーマ	具体的な取り組み	関連するゴール
環境にやさしい経営を	自社における温室効果ガス排出量の把握と、事務所内の照明にLEDライトを導入することで省エネと温室効果ガスの削減に寄与します。国際規格である環境マネジメントシステムに準じて、環境にやさしい経営に取り組みます。	   
やりがいと質の高いサービスを	心身ともに健康に働き続けることができる労働環境を整備し、やりがいを持って働くことができる職場を目指します。充実した研修制度による能力開発で社員のパフォーマンスを向上させ、質の高いサービスを提供していきます。	   
デジタル技術で地域貢献を	当社の従業員によるデジタル人材支援を行い、人手不足等の社会課題解決へ寄与します。地元へIT化支援のサービスを提供することで、デジタル化を浸透させ、地域の発展に貢献していきます。	   

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。

本宣言書はみちのく銀行の『<みちぎん>SDGs 取組評価サービス』にて作成支援致しました。

有限会社 青山総合企画

SDGs 宣言書

当社は、経営理念である「1.法律厳守 2.いかなる状況でも安全第一 3.信用第一」を体現するため、SDGsの達成に向け、以下の取り組みを実施していくことを宣言します。

2023年4月

テーマ	具体的な取り組み	関連するゴール
持続可能な森林の活用と環境保全	事業で使用した分の森林資源は間伐と植樹活動で還元し、健康な木々の育成と長寿命化に取り組みます。豊かな森林の維持に向けて、伐採→加工→植樹の循環を促進し、生態系の保護と二酸化炭素の排出量削減に貢献します。	   
多様な人財が活躍できる職場へ	マニュアルの整備とOJT指導による従業員教育を徹底し、作業の安全性確保と高品質な製品・サービスの提供に努めます。誰もが平等にいきいきと働ける就労環境を整え、ハンディキャップを抱える人財の多様なキャリア形成を支援します。	   
循環型のビジネスで経済成長へ貢献を	自社で取得した遊休山地における太陽光発電事業や木の伐採、バイオマスチップへの加工を発展させ、サステナブルな経営を目指します。地元事業者への積極的な供給と地産地消の促進を通じて、地域経済の活性化に寄与します。	   

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

SDGsとは

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。

本宣言書はみちのく銀行の『<みちぎん>SDGs取組評価サービス』にて作成支援致しました。



社会福祉法人 函館愛育会

SDGs 宣言書

当法人の理念である4つのテスト「①真実かどうか ②みんなに公平か ③好意と友情を深めるか ④みんなのためになるかどうか。」に従って行動し、SDGsの達成に向け、以下の取り組みを実施していくことを宣言します。

2023年4月

テーマ	具体的な取り組み	関連するゴール
地域資源の活用と環境保全	当法人所有の温泉施設で地域の水資源を有効活用し、自然の恩恵を受けた分、環境にやさしい取り組みで還元していきます。生活用水に地下水を利用することで、災害時にも水資源を確保できる環境を整えます。	   
盤石な組織で持続可能な事業を	BCPの策定により、有事の際に職員と施設利用者の安全を守ることができる体制を構築し、危機に強い組織を目指します。安心・快適な質の高いサービスを提供し続けることで、事業の持続的な発展と社会貢献を実現します。	   
天然温泉で地域経済の活性化を	地域に根差した介護福祉施設として、介護サービスの利用者向けに温泉設備を開放し、高齢者の憩いの場としての機能を強化していきます。利用者同士の交流の拠点となり、地域に癒しと活力を与える存在であり続けます。	   

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

SDGsとは

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。

本宣言書はみちのく銀行の『<みちぎん>SDGs取組評価サービス』にて作成支援致しました。



株式会社 北友フーズ

SDGs 宣言書

当社は、常に安心安全な食品の提供を通じ、豊かな食文化の発展に貢献すべく、SDGsの達成に向け、以下の取り組みを実施していくことを宣言します。

2023年4月

テーマ	具体的な取組み	関連するゴール
環境に配慮した 企業活動	MSC認証を受けた水産物を優先的に取り扱うことで、水産資源と海洋環境を守り続けます。加工工程で出た副産物を原料に活用することで、廃棄物の削減に取り組みます。	   
働きやすい 職場環境の整備	就労規則や人事規定を策定し、従業員が長く働き続けられる職場環境を整備します。定時退勤の励行や時短勤務、女性の職場復帰などダイバーシティの推進に取り組みます。	   
地場産品の 販路拡大へ	北海道産のカニ・ホタテ等を取り扱い、高品質な水産物を市場に流通させます。海外にも販路を展開していくことで、地場産品のマーケット拡大とブランド力向上に貢献していきます。	   

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。

本宣言書はみちのく銀行の『<みちぎん>SDGs取組評価サービス』にて作成支援致しました。

みやび運輸 有限会社

SDGs 宣言書

当社は、経営理念である『「輸送の安全は我が社の根幹」◆安全運行はプロドライバーの社会的使命◆輸送の安全が第一◆法令や社内規則等を守りましょう』を体现するため、SDGsの達成に向け、以下の取り組みを実施していくことを宣言します。

2023年4月

テーマ	具体的な取組み	関連するゴール
エコドライブで環境保全を	事務所内でのLEDライトの使用や洗車時の水の使用量削減に取り組み、環境問題の解決に貢献します。CO2削減と燃費向上を意識したエコドライブを取り入れ、地球環境の保全に寄与します。	   
働き方改革で安全なサービスを	女性ドライバーや高齢者のベテランドライバーを積極的に採用し、ダイバーシティを推進します。安心安全な輸送を実現するため、長時間労働防止や適切な休暇の取得など働き方を改革し、誰もが働きやすい環境を整えます。	   
安全運転で社会問題解決	労務管理と人材育成の強化により、ドライバーの健康管理や研修制度を充実させ、法令遵守を徹底します。安全運行を心がけ、社会問題となっている交通事故や飲酒運転の撲滅に貢献していきます。	   

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。

本宣言書はみちのく銀行の『<みちぎん>SDGs取組評価サービス』にて作成支援致しました。